

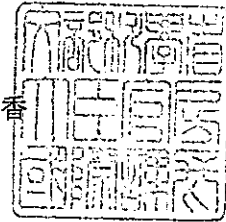
29 文科際第 3 2 号
平成 29 年 5 月 19 日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各 都 道 府 県 知 事
各 国 公 私 立 大 学 長

殿

文部科学省大臣官房国際課長

里 見 朋 香



(印 影 印 刷)

第 19 回 OECD/Japan セミナーの開催について (案内)

文部科学省では、経済協力開発機構 (OECD) が実施する教育関連事業への協力の一環として、平成 4 年度から OECD との共催により、OECD/Japan セミナーを開催しています。これは、OECD 加盟国等の行政官・教育専門家・学校関係者等の参加による意見交換等を通じ、教育分野における国際協力を推進し、我が国及び諸外国における教育改革や、教育政策立案等に資することを目的としたものです。

今回は下記のとおり、「PISA2015 から見えるこれからの学びー科学的リテラシーと主体的・対話的で深い学び」をテーマとして開催します。セミナーでは、PISA2015 調査結果の国際比較を踏まえて、日本の教育の現状と課題、今後の方向性について議論します。特に、今回の調査の中心分野であった科学的リテラシーに焦点を当てるとともに、子どもたちの科学に対する態度や主体的・対話的で深い学びなどの学習環境についても議論を行います。

については、是非、貴機関からも御参加頂きますとともに、管下の各部局・機関・学校等にも御周知頂きますよう、よろしくお願いします。

記

日 時	平成 29 年 7 月 1 日 (土) 10 時 00 分～17 時 10 分
場 所	文部科学省 3 階講堂 (東京都千代田区)
主 催	文部科学省、国立教育政策研究所、OECD
参加申込	以下の HP から 6 月 21 日 (水) までにお申し込み下さい https://reg2.c-linkage.co.jp/entry-registry/join/info/6ce6a9f742
問合せ先	文部科学省大臣官房国際課国際機関係 TEL: 03-6734-2601 E-mail: jpnseminar2017@mext.go.jp



第19回 OECD/Japan セミナー

PISA2015から見えるこれからの学び

— 科学的リテラシーと主体的・対話的で深い学び —

OECD（経済協力開発機構）が実施するPISA（生徒の学習到達度調査）は、義務教育修了段階にあたる15歳児を対象に、これまで学んできたことを、実生活の様々な課題にどの程度活用できるかを測定することを目的としています。

本セミナーでは、2016年12月に公表されたPISA2015年調査の結果について、国際比較を通じた日本と各国の特色や、経年比較を通じた課題の推移など、その結果から見える日本の教育の現状と課題、今後の方向性について議論します。

特にPISA2015年調査の中心分野が科学的リテラシーであったことから、科学教育・理科教育に焦点を当て、TIMSS（国際数学・理科教育動向調査）2015年調査結果にも触れつつ、子供たちの科学に対する態度や主体的・対話的で深い学びなどの学習環境についても議論を行い、客観的根拠に基づく教育政策の推進につなげることを目指します。

日程：2017年7月1日（土） 10時～17時10分

**会場：文部科学省3階講堂
（東京都千代田区霞が関3-2-2）**

**主催：文部科学省、国立教育政策研究所
OECD（経済協力開発機構）**



会議日程

10:00-10:10 開会

文部科学省 挨拶
OECD 挨拶

10:10-11:30 基調講演

10:10-10:40 アンドレアス・シュライヒャー：OECD 教育・スキル局長
10:40-11:10 鈴木 寛：文部科学省 文部科学大臣補佐官
11:10-11:30 質疑応答

11:30-13:00 昼食

13:00-14:30 各国における事例発表

PISAやTIMSSの結果から見える子供たちの科学に対する態度や主体的・対話的で深い学びなどの学習環境等について

13:00-13:30 ウン・セン・タン：国立教育研究所 所長・教授(シンガポール)
13:30-14:00 トニー・ジャクソン：アジアソサイエティ 教育次長(米国)
14:00-14:30 マリア・ジェームス：ビクトリア州カリキュラム・評価機構 理科カリキュラムマネージャー
(オーストラリア)

14:30-15:00 休憩

15:00-17:00 パネル・セッション

テーマ：より良い科学教育・理科教育のための学びの在り方

モデレーター 鈴木 寛：文部科学省 文部科学大臣補佐官
リードスピーカー 清原 洋一：文部科学省 主任視学官
パネリスト アンドレアス・シュライヒャー：OECD 教育・スキル局長
ウン・セン・タン：国立教育研究所所長・教授(シンガポール)
マリア・ジェームス：ビクトリア州カリキュラム・評価機構 理科カリキュラムマネージャー
(オーストラリア)
トニー・ジャクソン：アジアソサイエティ 教育次長(米国)
大島 まり：東京大学大学院情報学環 教授
(中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会理科ワーキンググループ 主査)

17:00-17:10 総括・閉会

17:30-19:00 情報交換会(招待者のみ)

以下のURLから6月21日(水)までにお申込みください

<https://reg2.c-linkage.co.jp/entry-registry/join/info/6ce6a9f742>

OECD/Japan セミナー参加登録事務局

oecdjapan@c-linkage.co.jp

TEL:03-3263-8695



文部科学省



NIER



OECD